

# ゆきちゃん通信

No.16  
発行人 tomi

2002年4月15日

久しぶりの通信になりました。実は、「今年は転勤するのではないかと」勝手に思っていました。その時の為に2月頃から由紀子の転校先などを一生懸命に考えて、胃が痛くなるような思いをしながらいろいろと準備もしてきました。

でも、蓋を開けてみたらお父さん7年目の勤務。えー！それじゃあ私の努力はどうなるの…？～(´-`;)～  
なんだか気が抜けたような状態で4月を迎えました…と、言い訳をしつつ今回の通信は、いつも春になるとお伝えしなければならない『お別れ…』です。お伝えしたい事がたくさんあるので今回に限り二枚での発行です。

お世話になりました。そしてありがとうございました！！



## ※校長先生

今春、定年退職をされました。入学してから3年間、毎朝校門で由紀子を迎えてくださった校長先生二年生の時、教室の移動の途中に校長室をのぞいてはお仕事のお邪魔をしていた由紀子でした。どんなに忙しくても笑顔で相手をしてくださった校長先生が由紀子は大きかったです。校長先生がつけてくださった『姫』というあだ名が先生方の間ですっかり定着しています。最後まで由紀子のことをとても心配して下さっていた事をみなさんにうかがいました。本当にありがとうございました。

## ※K林先生

同じくこの春、定年退職をされました。二年生の時の交流学級の担任の先生です。学期の初めの頃はよく行方不明になっていた由紀子でしたが、ぜんぜん慌てず温かく由紀子を見守って下さいました。帰りの会でタンバリンを叩きながら子ども達と踊りながら歌っていた先生の姿が忘れられません。三年生になってからも帰り道、先生の教室からタンバリンの音が聞こえると走って行って廊下で一緒に歌っていた由紀子に気がついていらっやっただでしょうか…。いつも穏やかでやさしかった先生に由紀子だけではなく、ついつい焦ってしまう私も救われる事が何度もありました。いつまでもお元気で…。



## ※T中先生

三年生の交流学級の担任の先生です。転勤で福江を離れられました。いつも細かくY田先生と連絡をとって下さって毎日の由紀子の生活をとても大切にしてくださいました。

おかげさまで交流学級での由紀

子は自信に満ちてのびのびと過ごす事ができました。

T中先生の旅立ちの日はすごい雨でした。

お別れをしている途中で由紀子は「濡れた、濡れた!」と、言って私が持っていたタオルをくれといいました。

てっきり自分を拭くものと思っていたら、なんとT中先生

の背広を拭き始めました。人に対するそんな思いやりの心が育っていた事にびっくりしました。お身体に気をつけてがんばってくださいね。



みんな  
行っちゃった!

## ※M原先生

保健室の先生です。3月に結婚され転勤して旦那様の所へ行かれました。『ご機嫌いかが?』の合言葉がもう聞けないことがとても淋しいです。結婚式でお花をプレゼントする役目を頂いて式の一場面に参加させていただきました。先生のドレス姿に感激したのでしょうか家に帰ってから、いろいろな物を身にまもっては「ドレス!」と、鏡の前で悦にっていました。先生は5組の副担任のような存在でした。いつも優しい言葉掛をありがとうございました。お幸せを心からお祈りしています。



## ※Y田先生

由紀子にとって一番大きな別れは担任のY田先生です。隣の小学校へ転勤されました。先生とはここに書ききれないほど、いろいろな事がありました。楽しい思い出がいっぱいです。きびしく叱られても由紀子はY田先生の事が大好きだといいました。こだわりの強かった由紀子の壁をこわしてここまで成長させてくださった先生…。本当にお世話になりました。『4月の8日から学校! Y田先生…いない!』4月のはじめに由紀子がつぶやきました。一生懸命先生との別れを受け入れようとしている由紀子の気持が伝わってきました。そして、5組と一緒に勉強してきたけんたくんとあすかさんも中学校進学のために長崎へ行ってしまいました。楽しかった5組に一人残った由紀子…。でも、由紀子は毎日がんばっています。由紀子は先生と市内の特殊学級交流会でまたお会いできるのを楽しみにしています。



私が今年転勤を希望していた理由の一つにこのたくさんのお別れがありました。  
どうして、今年はこんなに由紀子に深くかかわってくださった先生方が揃って移動されるのか……。私は由紀子がたった一人学校に取り残されるような気になっていました。



でも、その心配はまたもや私の取り越し苦労だったようです。

始業式の前日、新しい担任の先生にご挨拶するために福小へ行った時の事ことです。

2週間ぶりの学校……。学校に行きたくてたまらなかった由紀子が大きな声で話しながら廊下を進んでいくと、あちらこちらの教室で新学期の準備をしていた先生方が次々に顔を出して『ゆきちゃん！こんにちは！』と、声をかけてくださったのです。大きな荷物を運んでいた先生方もわざわざ足を止めて声をかけてくださいました。その度に由紀子の顔がどんどん明るくなっていきます。

由紀子をささえてくださっていたのはお別れした先生方だけではなく、学校中の先生方が由紀子をずっと見守ってくださっていた事を私は忘れていました。もう大丈夫です。

さあ！ここからは由紀子の新しい生活をご紹介します。



### お引越しをしました。



今まで大津のアパートに住んでいましたが、商業高校のすぐ側の公舎へお引越しをしました。今度は一戸建てで、お庭もあります。外遊びが苦手な由紀子がお庭で少しでも外遊びの楽しさを感じてくれたらと思っています。坂の上に立っている家の横からは福江の街が一望できます。毎日坂を下って学校へ行くのですが、今までよりも登校が楽しそうな由紀子です。ただ、居間から遠くなったトイレが恐いのが由紀子の悩み。毎回全力疾走で戻ってきます。(笑)

### 交流学級3組の先生



今年も男の先生です。お名前はH田先生。若くて何事も一生懸命の先生です。やさしい男の先生が大好きな由紀子……。先生の後ろをチョロチョロと、付いて歩く日も近い気がします。先日の遠足の時、みんなから20分以上送られて帰ってきた由紀子を校門まで迎えに出てくださいました先生。「他の先生がついてくださっていますから、大丈夫ですよ」と、いう私とまさ子先生に『僕のクラスの子ですから』と教えてくださいましたH田先生。今年も、しあわせな一年になりそうな予感がしました。先生！ありがとうございます。

### 新しい担任先生

新しく5組を受け持ってくださいましたのはまさ子先生。今年長崎から転勤していらっしゃいました。前任のY田先生が『お母さん安心して大丈夫！』と、太鼓判を押していかれた通りの先生で、私はすっかり安心して由紀子をお任せしています。いつも、ゆったりとした目線で由紀子を見てくださり、由紀子と勉強していると楽しいと言ってくださいます。「子どもは子どもの中で育つ部分が大きい」と交流学級での時間にも力を入れてくださっています。4年3組の終わりの会でみんなと同じように、自分で連絡帳を書いてくるのが今の由紀子の自慢です。毎晩その連絡帳の時間割を見ながら教科書を用意する姿が、成長を感じさせてくれます。以前は軽かったカバンがズシッと重くなりましたが毎朝元気に坂を下っていきます。先生と一緒に過ごして2週間。『学校は楽しい？』の問いかけに『まさ子先生やさしいの！』『まさ子先生すき！』と答えた由紀子です。  
※5組には1年生のとしきくんが入級してきました。由紀子もいよいよお姉さんです。がんばれ！



### 新学期のハプニング！

特殊学級で上級生となった由紀子のお仕事に健康観察カードを保健室に持っていく……。というのがあります。といっても、保健室は教室の隣なのですが……。

今日は1年生のとしきくんが熱を出してお休みでした。

○田先生は由紀子に二つの用事を言いつけました。

- ①遅くなってすみませんでした……。とって渡す。
  - ②「としきさんは熱でお休みです。」と、先生に伝える。
- 戻ってきた由紀子に確認すると②を忘れてきたようです。

「もう一度行ってきなさい」と促されて再び教室を出た由紀子は、なぜか保健室ではなくそのとなりの2年1組へ……。2年1組の担任は3年生の時に音楽を教えていただいたT津先生です。

一方、まさ子先生はなかなか帰ってこない由紀子を心配して保健室へ……。そこで見たのは……。

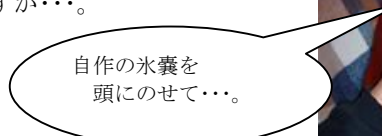
養護の先生とT津先生が由紀子の事を心配している姿でした。何があったのでしょうか？

なんと！由紀子は授業中のT津先生に向かって廊下から『お熱があるの……。』と一言だけ言ったのだそうです。びっくりしたT津先生は由紀子連れて保健室へ行ったというわけでした。

私の想像ですが、もしかしたら由紀子は何をどうしたらいいのかわからないまま教室を出たのかもしれない。

そして、去年とてもお世話になったT津先生の所に相談に行ったのではないのでしょうか？

それにしてもその一言だけではみなさんびっくりしますよね。



『ゆきちゃん通信』のホームページを作っています。 <http://users.hoops.ne.jp/ktomiko/index.htm> 由紀子の毎日をお伝えしています。よかったら開いてみてください。(2003年から新アドレス <http://yukiko.pupu.jp>)